



学校法人ホスピタリティ学園

会社説明

【ホスピタリティ教育のパイオニアとしての歩み】 学校法人ホスピタリティ学園（旧称：学校法人トラベルジャーナル学園）は、1973年に「トラベルジャーナル旅行学院」として東京に誕生しました。設立の背景には、当時創刊から歴史のあった観光業界紙『トラベルジャーナル』に対し、業界各社から「現場で即戦力となる若手人材を育成してほしい」という強い要望があったことが挙げられます。それ以来、半世紀以上にわたって、観光・サービス業界の発展に寄与するプロフェッショナルを輩出してきました。

【教育理念と2024年のリプランディング】 本法人の教育の核にあるのは、相手を思いやり、期待を超える価値を提供する「ホスピタリティ・マインド」です。2024年4月、この理念をより社会に明確に示し、学生や業界企業に対して教育目標を可視化するため、法人名を「学校法人ホスピタリティ学園」へ、各校名も提供する教育分野（エアライン、鉄道、ホテル、テーマパーク等）を具体的に冠したものへと一新しました。これは、現代の「モノ消費からコト消費」へのシフトに伴い、あらゆる産業で求められるようになった高い対人スキルを体系的に教育する覚悟の表れでもあります。

【実践的な教育環境と圧倒的な就職実績】 運営する各校では、教室での座学にとどまらない「現場密着型」の教育が特徴です。航空機内やホテルの客室を模した本格的な学内設備、現役・業界出身の講師陣、そして数多くの観光企業と連携したインターンシップ制度が整っています。この強力な業界ネットワークにより、卒業生の多くが大手航空会社や一流ホテルなどへ内定しており、その就職実績は業界内でもトップクラスの信頼を誇ります。

【グローバル展開と未来への展望】 また、早くから国際教育にも注力しており、アメリカ・シアトルに自前の校舎（シアトル校）を構えるなど、独自の海外留学・研修プログラムを展開しています。英語力だけでなく、多文化共生の精神を養うことで、国内のみならず世界を舞台に活躍できる人材を育成しています。2024年からは静岡県御殿場市の語学研修施設で行う「国内留学」もスタートしました。少子高齢化やDX化が進む社会においても、AIには代替できない「人間ならではのホスピタリティ」の価値はますます高まっています。同法人は、次の50年を見据え、日本が世界に誇る「おもてなし」の心と技術を次世代へ繋ぐ使命を担い続けています。

会社概要

本社所在地

日本

事業内容

専修学校（専門学校）の運営（観光・旅行、ホテル、ブライダル、航空、鉄道、テーマパーク等のホスピタリティ業界向け人材育成）

代表取締役

森谷 博

設立年

1973年10月（トラベルジャーナル旅行学院として開校、1980年に学校法人認可）

資本金

学校法人のため、資本金はありません。

従業員数

51 - 100人

URL

<https://trajal.jp/about/info/>

オフィス情報

メインオフィス

〒1648550

東京都 中野区 東中野3-18-11